



広島県章

令和7年度

広島県職員採用試験（大学卒業程度）

受験案内

【前年度からの主な変更点】

- 申込受付期間を前倒し、令和7年3月1日（土）から受付を開始します（これに伴い、申込受付終了日も前年度より早く、令和7年5月19日（月）17時となりますので、注意してください）。
- 行政（SPI方式）^{※1}は、早期枠試験^{※2}で実施します。この試験では実施しません。
 - ※1 試験区分の名称を従来の「行政（SPI・アピール方式）」から変更。職務内容に変更なし
 - ※2 令和7年度広島県職員採用試験（大学卒業程度（早期枠））（第1次試験：令和7年4月）
- この試験の「衛生（薬学）」は、受験可能な上限年齢を引き上げ、採用時39歳まで受験可能です（詳しくは2ページの「2 受験資格」をご覧ください）。

【留意事項】

- 試験区分について
 - ・ 1ページに記載の試験区分は、令和7年3月1日時点のものであり、申込受付期間中に試験区分を追加する場合があります。
 - ・ 試験区分の追加の有無や、各試験区分の採用予定人員は、令和7年4月末頃に広島県ホームページ等でお知らせしますので、御確認ください。
- 併願について
 - ・ この試験に申し込んだ方（「総合土木」を除く）は、受験の有無に関わらず、早期枠試験（全試験区分）に申し込むことはできません。
 - ・ この試験の「総合土木」に申し込んだ方は、早期枠試験の「総合土木」に申し込むことは可能です（早期枠試験の「行政（SPI方式）」に申し込むことはできません）。

- 受付期間 令和7年3月1日（土）～5月19日（月）17時
- 第1次試験 令和7年6月15日（日）
- 第1次試験地 広島 東京
- 受験申込手続 広島県職員採用試験ポータルにより申込みを行ってください。
詳しくは5～6ページを御覧ください。

令和7年3月1日
広島県人事委員会

1 試験区分、採用予定人員、勤務先及び職務内容

○下記は令和7年3月1日時点のものであり、申込受付期間中に試験区分を追加する可能性があります。

○試験区分の追加の有無及び各試験区分の採用予定人員数は、4月末頃に広島県ホームページでお知らせしますので御確認ください。(広島県ホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>)

試験区分	主な勤務先	主な職務内容	(参考) 前年度採用予定人員
行政 (一般方式)	知事部局、教育委員会等の各課及び地方機関等並びに県立学校等	庶務・経理、予算、企画・立案、広報、調査、指導、奨励・振興、渉外・折衝、危機管理等	90名程度
小中学校事務	広島市を除く市町立小中学校等	庶務・経理、学校施設・財産の維持管理等	4名程度
警察行政	警察本部の各課、警察学校及び警察署	庶務・経理、予算、企画・立案、広報、調査、指導等(日直・宿直や交替制などの変則的勤務を含む。)	8名程度
防災	危機管理監等の各課、県内の市町等	災害対策・危機管理の総合調整、県・市町防災体制の強化、災害対策本部の運営等	2名程度
情報	知事部局の各課、県内の市町等	県・市町におけるDXの取組の企画・実行、情報システムの構想・設計、AI等先進技術を含むデジタルを活用した業務等	2名程度
心理	こども家庭センター、総合精神保健福祉センター、広島学園及び健康福祉局等の各課等	心理判定・相談、福祉に関する相談、指導、企画等(日直・宿直や交替制などの変則的勤務を含む。)	2名程度
衛生 (衛生一般)	環境県民局、健康福祉局等の各課及び厚生環境事務所・保健所等	環境、食品等に関する監視、指導、取締、広域的な健康増進の企画・実施等	6名程度
衛生(薬学)	健康福祉局等の各課及び厚生環境事務所・保健所等	薬事等に関する監視、指導、取締等	3名程度
農業	農林水産局等の各課及び農林水産事務所、農業技術指導所、総合技術研究所等	農業の振興、農業生産技術の普及指導、農業に関する試験研究等	6名程度
林業	農林水産局等の各課及び農林水産事務所、総合技術研究所等	林業の振興、林業に関する知識・技術の普及指導・研究、治山事業等に関する企画、設計、施工管理等	2名程度
畜産一般	農林水産局等の各課及び農林水産事務所、畜産事務所、農業技術指導所、総合技術研究所等	畜産業の振興、畜産に関する研究等	2名程度
水産	農林水産局等の各課及び農林水産事務所、総合技術研究所等	水産に関する知識・技術の普及指導・研究、漁業取締(船舶運航を含む。)等	3名程度
工業(化学)	環境県民局等の各課及び厚生環境事務所、総合技術研究所等	環境等に関する監視・指導・取締等、工業に関する試験研究等	2名程度
工業(食品)	総合技術研究所等	食品に関する試験研究等	1名程度
工業(機械)	土木建築局、上下水道部等の各課及び総合技術研究所等並びに広島県水道広域連合企業団	機械設備に関する設計・施工管理・保守管理、工業に関する試験研究等	若干名
工業(電気)	土木建築局、上下水道部等の各課及び総合技術研究所等並びに広島県水道広域連合企業団	電気機械設備に関する設計・施工管理・保守管理、工業に関する試験研究等	若干名
工業 (鑑識化学)	警察本部科学捜査研究所	犯罪捜査に関する化学的(薬毒物を含む)鑑定及び研究(日直・宿直勤務を含みます。)	前年度募集なし
工業 (鑑識工学)	警察本部科学捜査研究所	犯罪捜査に関する物理的鑑定及び研究(日直・宿直勤務を含みます。)	前年度募集なし
総合土木	土木建築局、農林水産局、上下水道部等の各課及び建設事務所、農林水産事務所等並びに広島県水道広域連合企業団	道路・河川、港湾、都市計画、農村整備、水道等の事業に関する企画、設計、施工管理等	13名程度
建築	土木建築局等の各課及び建設事務所等	建築に関する企画、設計、施工管理等	6名程度

1 人数は前年度(令和6年度)の採用予定人員を参考として記載しています。令和7年度の採用予定人員は、4月末頃に広島県ホームページでお知らせします。

2 試験区分「情報」「防災」の採用者は、広島県だけでなく、県内の市町で勤務する場合があります。県内の市町に勤務する際には、広島県職員及び当該市町職員の身分を併有したまま、当該市町の業務に従事することとなります。

3 試験区分「工業(機械)」「工業(電気)」「総合土木」の採用者は、広島県だけでなく、広島県水道広域連合企業団(以下「水道企業団」という。)で勤務する場合があります。水道企業団に勤務する際には、広島県職員及び水道企業団職員の身分を併有したまま、水道企業団の業務に従事することとなります。

4 社会福祉、獣医師、保健師及び看護については、別に選考試験を実施する予定です(一部年齢制限及び受験資格があります。詳しくは、各試験の受験案内を御確認ください。)

2 受験資格

- (1) 次の①、②のいずれかに該当する者（**衛生（薬学）を除く。**）
- ① 平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者（**学歴を問いません。**）
- ② 平成16年4月2日以降に生まれた者で次に掲げる者
- (ア) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月末日までに卒業見込みの者
- (イ) 人事委員会が(ア)に該当する者と同等の資格があると認める者
- (2) **衛生（薬学）**は、次の(A)及び(B)に該当する者
- (A) 次のいずれかに該当する者
- ① 昭和61年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
- ② 平成16年4月2日以降に生まれた者で次に掲げる者
- (ア) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は令和8年3月末日までに卒業見込みの者
- (イ) 人事委員会が(ア)に該当する者と同等の資格があると認める者
- (B) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）において**薬学の正規の課程**を修めて卒業した者又は令和8年3月末日までに卒業見込みの者（令和8年3月末日までに卒業できない場合は、採用される資格を失います。）
- (3) 次のいずれかに該当する者は、**受験できません。**
- ① 日本の国籍を有しない者（工業（鑑識化学）、工業（鑑識工学）以外の工業を除く。）
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 広島県の機関から懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ⑤ **早期枠試験に申込みをしている者（ただし、早期枠試験の総合土木に申込みをしている者は、この試験の総合土木に申し込むことは可能。）**
- ⑥ 申込日時点において広島県職員（任期付職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を除く。）である者

3 試験の期日、場所及び合格発表

区分	防災・情報以外	防災・情報
第1次試験	期 日：6月15日（日）午前9時から (受付開始 午前8時30分)	期 日：6月15日（日）午前9時から (受付開始 午前8時30分)
	場 所：【広島会場】広島市内 【東京会場】東京都内（23区内） ※詳細は、受験票によりお知らせします。	場 所：【広島会場】広島市内 【東京会場】東京都内（23区内） ※詳細は、受験票によりお知らせします。
	合格発表：6月27日（金）	合格発表：6月27日（金）
第2次試験	期 日：7月8日（火）～8月1日（金）のうち 第1次試験合格通知で指定する日	期 日：7月8日（火）～7月15日（火）のうち 第1次試験合格通知で指定する日
	場 所：広島市内	場 所：自宅等（オンライン面接を実施） ※詳細は、第1次試験合格通知の際、お知らせします。
	合格発表：8月8日（金）	合格発表：7月17日（木）
第3次試験		期 日：8月4日（月）～8月7日（木）のうち 第2次試験合格通知で指定する日
		場 所：広島市内
		合格発表：8月22日（金）

(注) 1 第1次試験の試験時間は、**防災・情報以外**は午前9時から午後4時半頃まで、**防災・情報**は午前9時から午後3時半頃までです。

2 第2次試験及び第3次試験の日時・場所等の詳細は、各試験の合格通知の際、お知らせします。

3 **防災・情報の第2次試験（オンライン面接）に必要なパソコン等端末、インターネット環境（通信料含む。）等については、受験者自身で御用意ください。**

4 各試験の合格発表は次のとおり行います。

【本人通知】 合否にかかわらず受験者全員に広島県職員採用試験ポータル「マイページ」で結果を通知します。

【インターネット】 午前9時から1時間以内に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

(アドレス) <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

4 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、合格発表の際に、広島県職員採用試験ポータル「マイページ」で試験成績をお知らせします。

対象者	通知内容
第1次試験 不合格者	第1次試験の総合得点、総合順位及び試験項目ごとの得点
第2次試験 不合格者	第1次試験と第2次試験の各総合得点、各総合順位及び試験項目ごとの得点 ※身体検査は、適・不適でお知らせします（工業（鑑識化学）、工業（鑑識工学）のみ）。
第3次試験 不合格者	第1次試験から第3次試験までの各総合得点、各総合順位及び試験項目ごとの得点

5 試験の方法

試験項目	試験区分				内容	
	防災・情報 以外	配点	防災・情報	配点		
第1次試験	教養試験 (択一式) * 1時間50分	○	45	—	—	一般的知識及び知能についての筆記試験 (試験問題の出題分野については別表1参照)
	SPI3基礎能力検査 * 1時間10分	—	—	○	40	言語的理解力や数量的処理能力、論理的思考力についての筆記試験
	専門試験 (択一式) * 2時間	○	55	—	—	各試験区分に応じた専門的知識、能力、技術等についての筆記試験 (試験問題の出題分野については別表2参照)
	アピールシート試験 1時間	—	—	○	40	県職員として働く意欲、これまでの様々な活動を通じて培った能力や成果等に関する自己アピール ○具体的な内容は試験当日に提示します。
	記述試験	論文試験 1時間30分 ※1	○	20	—	—
専門記述試験 1時間30分 ※2		○	20	○	40	各試験区分の専門分野に応じた思考力、構成力等についての論述による筆記試験 ※2 行政(一般方式)・小中学校事務・警察行政以外の試験区分で実施します。
第2次試験	面接試験	○ (対面面接)	60	○ (オンライン面接)	60	使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての面接試験 ○2段階の個別面接を実施します。
	身体検査	○ ※3	—	—	—	色覚について、職務遂行に支障がないかの検査 ※3 工業(鑑識化学)・工業(鑑識工学)のみ実施します。
第3次試験	面接試験	—	—	○ (対面面接)	120	使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての面接試験 ○個別面接を実施します。防災・情報では個別面接の冒頭で、事前に示す課題に基づいてプレゼンテーションを行っていただきます。

- (注) 1 教養試験、専門試験、論文試験及び専門記述試験は、大学卒業程度で行います。
- 2 専門試験の科目について
次の試験区分では、専門試験の科目を選択して受験することになります。
○ 行政(一般方式)、小中学校事務及び警察行政…「行政」「法律」「経済」の3科目のうち、1科目を選択
○ 衛生(衛生一般)…「生物」「化学」の2科目のうち、1科目を選択
なお、専門試験の科目は、受験申込の際に選択していただきます(申込締切後は選択した科目の変更はできません)。
- 3 試験当日実施する全ての試験項目を受験した場合に限り、有効に受験したものとします。
- 4 第2次試験は第1次試験合格者についてのみ、第3次試験は第2次試験合格者についてのみ行います。
- 5 第2次試験の合格者は、第2次試験と第1次試験の論文試験又は専門記述試験の成績に基づき決定し、第1次試験のうち、教養試験又はSPI3基礎能力検査と専門試験又はアピールシート試験の成績は反映されません。
- 6 第3次試験の合格者は、第3次試験、第2次試験及び第1次試験の専門記述試験の成績に基づき決定します。
- 7 *の試験項目は標準化点(素点ではなく平均点及び標準偏差等を用いて算出)を採用しています。
- 8 各試験項目において、その成績が一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合、他の試験項目の成績にかかわらず不合格となります。また、教養試験、SPI3基礎能力検査又は専門試験の成績が一定の基準に達しない場合は、論文、専門記述及びアピールシートは採点されません。

※教養試験及び専門試験の例題並びに過去の論文試験及び専門記述試験の問題は、広島県ホームページ等で閲覧できます
(アドレス) <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/saiyou-reidai-d-index.html>

(別表1) 教養試験 (択一式) 出題分野

試験区分	出題分野
防災・情報以外	出題数30題を回答。知能分野25題（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈）、知識分野5題（自然・人文・社会に関する時事等）を必須解答。

(別表2) 専門試験 (択一式) 出題分野

試験区分	出題分野
行政 (一般方式)	行政※ 政治学 行政学 憲法 行政法 民法 刑法 労働法 経済学 財政学 社会政策 国際関係
小中学校事務	法律※ 憲法 行政法 民法 刑法 労働法 経済学
警察行政	経済※ 経済原論 財政学 経済史 統計学 経済事情 経済政策 憲法及び民法
心理	一般心理学 (心理学史、発達心理学及び社会心理学を含む) 応用心理学 (教育心理学・産業心理学・臨床心理学) 調査・研究法 統計学
衛生 (衛生一般)	生物※ 応用獣医学 疫学 保健統計学 畜産物利用学 水産利用学 食品科学 応用微生物学 生物化学 衛生
	化学※ 疫学 数学・物理・情報 物理化学 分析化学 無機化学・無機工業化学 有機化学・有機工業化学 生物化学 衛生
衛生 (薬学)	物理・化学・生物 衛生 薬理 薬剤 法規・制度
農業	栽培学汎論 作物学 園芸学 育種遺伝学 植物病理学 昆虫学 土壤肥料学 植物生理学 農業経済一般 応用微生物学 生物化学 食品科学 情報
林業	森林政策・森林経営学 造林学 (森林生態学、森林保護学を含む) 林業工学 林産一般 砂防工学
畜産一般	家畜育種学 家畜繁殖学 家畜生理学 家畜飼養学 家畜栄養学 飼料学 家畜管理学 畜産物利用学 畜産経営一般
水産	水産事情・水産経済・水産法規 水産環境科学 水産生物学 水産資源学 漁業学 増養殖学 水産化学 水産利用学
工業 (化学)	数学・物理・情報 物理化学 分析化学 無機化学・無機工業化学 有機化学・有機工業化学 化学工学
工業 (食品)	数学・物理・情報 物理化学 分析化学 生物化学 食品科学 応用微生物学 化学工学
工業 (機械)	数学・物理・情報 材料力学 流体力学 熱工学 電気工学 機械力学・制御 機械設計 機械材料 機械工作
工業 (電気)	数学・物理 電磁気学・電気回路 電気計測・制御 電気機器・電力工学 電子工学 情報・通信工学
工業 (鑑識化学)	数学・物理・情報 物理化学 分析化学 無機化学・無機工業化学 有機化学・有機工業化学 化学工学
工業 (鑑識工学)	数学・物理 電磁気学・電気回路 情報・通信工学 材料力学 熱工学 機械力学・制御 建築構造 建築設備
総合土木	数学・物理・情報 応用力学 水理学 土質工学 測量 都市計画 土木計画 材料・施工 土壌物理 農業水利・土地改良・農村環境整備 農業土木構造物 農業機械 農業一般 (出題数50題のうち40題を選択解答)
建築	数学・物理・情報 構造力学 材料学 環境原論 建築史 建築構造 建築計画 都市計画 建築設備 建築施工

※は専門選択科目を示す (専門選択科目は、受験申込の際に選択していただきます。)

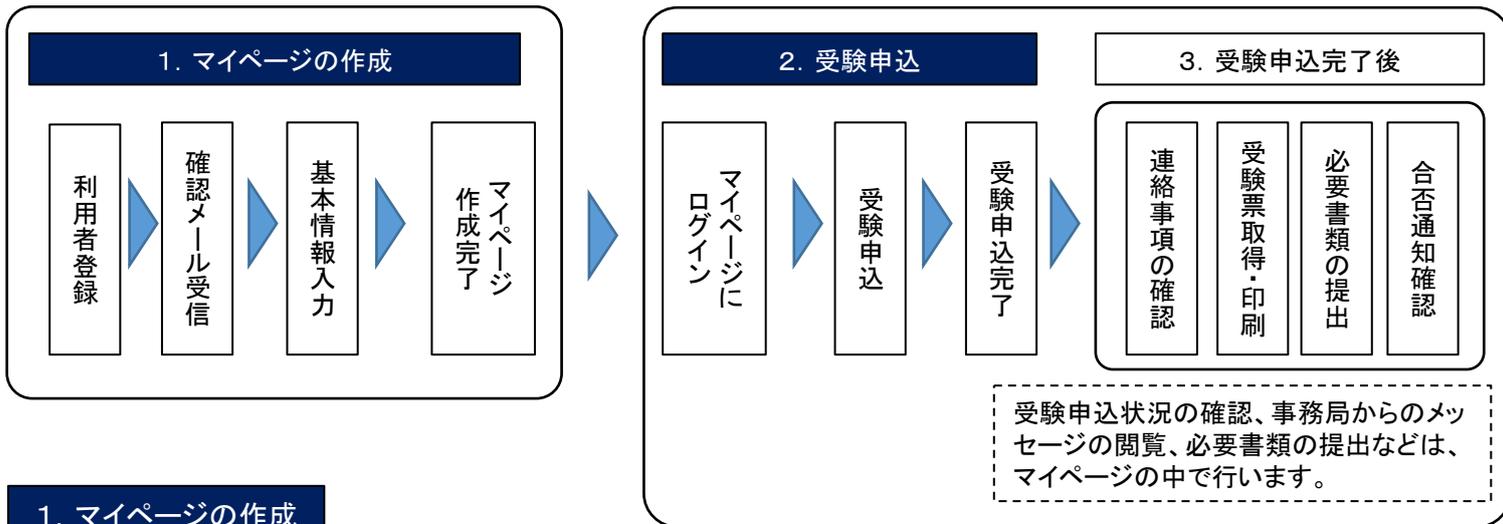
6 合格から採用まで

- (1) 採用試験の最終合格者は、採用候補者名簿に登録され、そのうちから各任命権者 (知事、教育委員会、警察本部長等) が採用者を決定します。この名簿は、原則として1年間有効です。
採用辞退等により、採用候補者名簿からの削除があった場合、追加の合格発表を行うことがあります。
- (2) 給与等は、令和7年4月1日現在で次のとおりです。 大学卒 (行政職) 初任給 約244,700円
 - これは、広島市内に勤務した場合です。
 - 学歴や職歴などにより増額されることがあります。
 - 上記のほか、諸手当として、期末・勤勉手当 (1年間に給料月額等の4.6か月分)、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。
 - 試験区分「情報」では、高度な専門的知識 (応用情報技術者試験等の合格者) を有する採用試験合格者に対し、採用から10年間、月額5万円の初任給調整手当を支給します。
- (3) 採用後は、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには日本国籍を必要とし、それ以外の公務員となるためには日本国籍を必要としない。」という公務員に関する基本原則に基づいた任用が行われます。

7 申込方法

この試験では、受験申込や可否通知の確認等の手続を「広島県職員採用試験ポータル」のマイページにより行います。

(手続の流れ)



1. マイページの作成



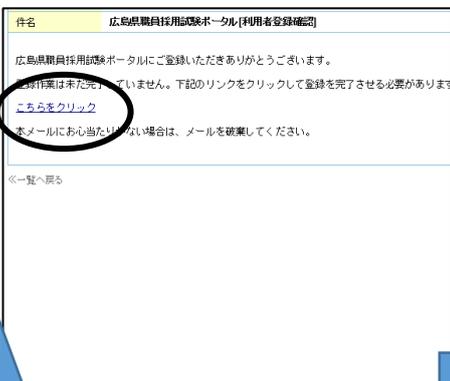
① 広島県採用試験情報 HP (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>)のトップページにアクセスし、トップ画面にある「広島県職員採用試験ポータル」のバナーをクリックしてください。(または「広島県職員採用試験ポータル」(<https://saiyou.pref.hiroshima.lg.jp/>)に直接アクセスしてください。)



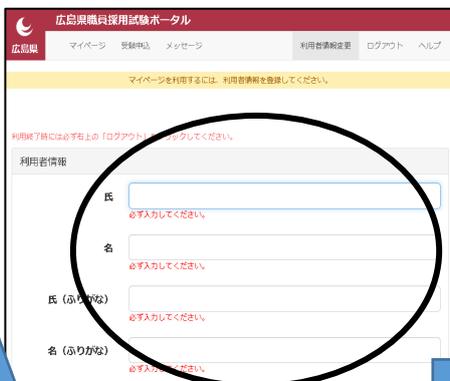
② 広島県職員採用試験ポータルのトップ画面に進みますので、「マイページを新規に作成」をクリックしてください。(作成済の場合は、この画面でメールアドレスとパスワードを入力すればマイページにログインして⑥に進みます。)



③ マイページ利用者登録画面に進みますので、ログインで使用するメールアドレスとパスワードを設定し、利用規約を確認の上、「利用者登録する」をクリックしてください。(パスワードは確認のため再入力が必要です。)



④ 設定したメールアドレスに利用者登録確認メールが送信されますので、受信し、本文に記載されている「こちらをクリック」をクリックしてください。



⑤ ログイン画面から設定したメールアドレスとパスワードでログインすると、利用者情報を設定する画面に進みますので、氏名・生年月日等を入力・選択し、「登録する」をクリックしてください。



⑥ マイページが作成されます。(マイページにログインした状態になります。)

(注意) マイページの利用終了時には必ずログアウトしてください。

2. 受験申込



①マイページにログインし、申込試験情報の「新たに受験を申し込む」をクリックします。



②その時点で申込可能な試験区分が一覧表示されますので、受験案内を確認の上、受験したい試験区分を選択してください。

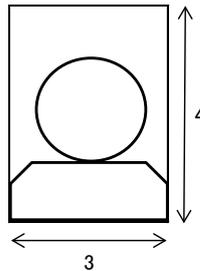


③選択した試験区分の基本情報が表示されますので、申込を希望する試験であることを確認の上、ページ最下部の「この試験に申し込む」をクリックしてください。



④利用者情報の各項目に入力し、顔写真を登録し、右下の「申込内容を確認する」をクリックしてください。その後、確認画面が出ますので、入力誤りがないか確認の上、「申し込む」をクリックしてください。

(顔写真の登録における注意事項)



受験者本人の顔写真のデータを登録してください。
 なお、次の点に注意してください。

- ・データ形式は、jpg、jpeg、png
- ・データ容量は、3MB以内
- ・縦横比は おおむね4:3
- ・申込前6ヶ月以内
- ・無帽上半身正面向
- ・カラー・白黒はいずれも可

※登録した顔写真は受験票に表示されます。



⑤受験申込が完了します。
 (申し込んだ試験が「申込済」と表示され、後日、事務局で確認後、「受理」に切り替わります。)
 (注意)マイページの利用終了時には必ずログアウトしてください。

【注意事項】

- ・申込期間の3月1日(土)～5月19日(月)17時に正常に受信したものを有効としますので、時間に余裕をもってお申し込みください。また、申込締切までに、マイページで申込みが完了していることを必ず確認してください。予期せぬ機器停止や通信障害などによるトラブルについての責任は一切負いませんので、予め御了承ください。
- ・申込で不明な点がある場合は、広島県職員採用試験ポータル右上の「ヘルプ」を確認の上、広島県人事委員会事務局に連絡してください。

3. 受験申込完了後

※受験申込完了後の「受験票の取得・印刷」、「合否通知」、「必要書類の提出方法」等については、マイページの中の「広島県からのメッセージ」に掲載することにより御案内しますので、必ず御確認ください(メッセージ掲載予定日は次のとおりです。)

<メッセージ掲載予定日>

- 受験票の取得・印刷について……………5月27日(火)頃に受験票を掲載
- 合否通知、必要書類の提出方法……………各合格発表日 午前9時以降に掲載
- その他の連絡事項……………随時

第1次試験受験上の注意事項

- 第1次試験の会場は、5月27日（火）頃にマイページに掲載する「受験票」によりお知らせします。
- ダウンロードした受験票を印刷して、試験当日持参してください（受験番号は、試験当日に指定します。）。
- 試験会場及びその周辺への駐車はできません。自家用車での来場は厳禁します。
（障害等の事情により自家用車での来場を希望する場合は、必ず事前に広島県人事委員会に連絡してください。）
- 試験会場への問合せは厳禁します。
- 第1次試験当日は、昼食休憩があります（昼食は各自で御用意ください。）。

8 その他

- (1) 障害等の事情により、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込みの際に、必ず広島県人事委員会事務局公務員課に連絡してください。
- (2) 申込内容に関して不明な点があれば、広島県人事委員会事務局公務員課から電話又はメールにより問合せを行う場合があります。
- (3) 試験当日、自然災害等により会場の変更、試験の延期、開始時刻の繰下げ等を実施する場合は、広島県職員採用試験ポータルの「マイページ」(<https://saiyou.pref.hiroshima.lg.jp/>)でお知らせします。
（その他、広島県ホームページにも掲載します。）
【広島県（人事委員会事務局）ホームページ】<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

広島県人事委員会事務局
公務員課

申込み・問合せ先

〒730-8511 広島市中区基町9-42（県庁東館7階）

電話（082）513-5144（ダイヤルイン）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>



広島県職員採用ポータル

この試験は、広島県の機関に勤務する職員及び県内の市町立小中学校等（広島市立を除く。）に勤務する県費負担の事務職員等の採用試験であって、国家公務員、教育公務員、他の都道府県・市町村等に勤務する地方公務員等の採用試験ではありませんから注意してください。